

# つくみ 地域安全ニュース



津久見市  
防犯暴力絶滅対策協議会

☎ 82 - 2008

## 夏休みも子供の安全を守る！

夏休みは、子供達の行動範囲が広がり、いつもは行かないような場所にも足を踏み入れてしまいがちで、犯罪被害に遭う可能性があります。子供達を犯罪から守るために、大分県全体で取り組む子供の安全対策をご紹介します。一緒に取り組んでみませんか？

### 1. 子供達を見守る「目を増やす」

#### (1) 通学路や子供達が集まる場所を点検

子供達の活動地域におけるホットスポット（犯罪に遭いやすい場所）を確認し、環境の改善や見守り活動を強化しましょう。

#### (2) 「ながら見守り」の実施

仕事をしながら、犬の散歩をしながら、地域の子供達に目を向ける活動です。継続することが大切で、出来る人が、出来る方法で、出来る時間に、何かをし「ながら」出来るため、無理なく参加しやすいメリットがあります。

### 2. 「声をかける」

見守り活動の途中に、キョロキョロと不審な動きをしている人・日頃見かけない人を見かけた時には、思い切って声をかけてみましょう。かける言葉は、「こんにちは」「どこかお探しですか」等挨拶程度の言葉だけでも構いません。犯罪を犯そうと企んでいる不審者は、自らの存在に気づかれること、関心を持たれることを嫌います。

### 3. 「すぐ逃げる」ことを子供達に教える

大声を出してすぐ逃げることで、非常事態を気づいてもらえます。しかし子供達は、いざ非常事態が自分の身に迫った時には、思うように行動することが出来ません。そのため非常時には大声を出してすぐに逃げる様に日頃から練習しておく必要があります。学校で、家庭で、非常時の具体例をあげながら「どんな時に」「どこへ」逃げるのかを練習しましょう。

### 4. 不審者情報の共有

不審者情報を事前に知っていれば、その付近を警戒することや、対策を考えることも出来ます。犯罪に巻き込まれるリスクを回避出来る可能性が高まります。そこで、大分県警察では「まもめーる」への登録をお願いしています。まもめーるではタイムリーに不審者情報などを提供しています。不審者を発見した時はすぐに通報をお願いします。

[e@ansin-oita.jp](mailto:e@ansin-oita.jp) に空メールを送信で登録！